

政策5

自然と調和し快適で住みよいまちづくり



5－1

快適な生活環境の形成

5－2

市民生活を支える交通網の充実

5－3

快適で便利な居住空間の創出

5－4

安全・安心な水環境の形成

5-1 快適な生活環境の形成

新エネルギー推進事業

担当課 生活環境課

640万円

財源（万円）

市の負担
640

【目 的】

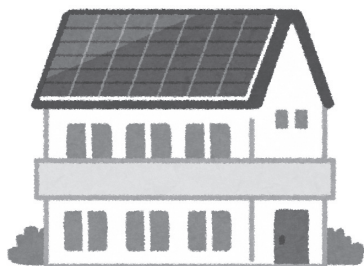
地球温暖化防止対策の一つとして、市民への再生可能エネルギーの普及を積極的に支援することにより、地球環境の負荷軽減を図ります。

【実施内容】

導入した太陽光発電システム1kw当たり2万円、4kwを上限（最大8万円）を補助します。

【前年度実績】

○申請受付件数 83件



廃棄物再資源化支援事業

担当課 生活環境課

162万円

財源（万円）

市の負担
162

【目 的】

廃棄物のリサイクルを推進するため、新聞・雑誌・ダンボールなどの古紙類を回収し、再資源化している市内の町内会、PTA、子ども会、老人クラブなどの団体に対し、その回収量に応じ、奨励金を交付します。

【実施内容】

奨励金は、廃品回収業者に引き渡した古紙類の重量に応じ、1kg当たり2円を支給しています。

【前年度実績】

○奨励金交付件数
平成27年度 144件
平成28年度 146件
平成29年度 138件

不法投棄防止活動事業

担当課 生活環境課、各総合支所

248万円

財源（万円）

市の負担
248

【目 的】

廃棄物の不法投棄を未然に防止することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的とします。

【実施内容】

○廃棄物不法投棄監視員による市内の不法投棄がなされやすい箇所の巡視及び監視
○市内の不法投棄がされやすい箇所への監視カメラの設置

【前年度実績】

廃棄物不法投棄監視員33人が監視地域の巡視と監視カメラ3台の設置を行いました。

○不法投棄回収件数
平成27年度 687件
平成28年度 476件
平成29年度 326件

5-2 市民生活を支える交通網の充実

新多目的交通システム事業

担当課 総合政策課

7,860 万円

【目 的】

商店街の活性化や地域住民の足を確保するため、商工会で実施している「まちなかタクシー」に対し、補助金などを支出します。

【実施内容】

- ほばらまちなかタクシー運行補助
- 霊山・月舘まちなかタクシー運行補助
- 梁川・伊達まちなかタクシー運行補助
- 国見まちなかタクシー運行負担金

【前年度実績】

- 利用者
 - 保原 3万1,116人
 - 霊山・月舘 1万3,723人
 - 梁川・伊達 1万7,208人

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	7,268	592



まちなかタクシー

阿武隈急行支援事業

担当課 総合政策課

801 万円

【目 的】

阿武隈急行線を安全に運行するために、阿武隈急行(株)が行う橋やトンネルの修理、路線の整備などに県や沿線市町と協調して補助金を交付します。

【実施内容】

- 阿武隈急行(株)へ補助金の交付

【前年度実績】

- 主な駅の乗降者数（平成29年12月31日現在）
 - 上保原駅 12万0,854人
 - 保原駅 29万4,479人
 - 大泉駅 14万3,421人
 - 梁川駅 13万9,003人

財源（万円）	市の負担
	801



阿武隈急行（政宗ブルーライナー）

地方バス路線運行事業

担当課 総合政策課

677 万円

財源（万円）	市の負担
	677

【目 的】

市民の日常生活に必要なバス路線を維持するために、運賃収入だけでは採算が取れない路線に対し、関連する市や町で経費の一部を補助します。

【実施内容】

○乗合バス運行事業者へ補助金の交付

【前年度実績】

○輸送人員 91万4,532人（12路線合計）
（平成28年10月1日～平成29年9月30日）



バス車両

市町村代替バス運行事業

担当課 総合政策課

1,784 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	1,572	212

【目 的】

霊山地域の小中学生の通学などにも利用され、地域住民の足として欠かせないバス路線について、運行を維持するため、交通事業者へ補助します。

【実施内容】

○乗合バス運行事業者へ補助金の交付

【前年度実績】

○輸送人員 2万9,954人（3路線合計）
（平成28年10月1日～平成29年9月30日）



バス車両

高速道路対策事業

担当課 高速道路推進室

2,534万円

【目 的】

東北中央道の整備が急ピッチで進められ、平成29年度までに相馬山上ICから霊山ICまで開通しました。残る区間を含め、全線開通に向けて国とともに用地取得事務を行います。

【実施内容】

- 国と用地取得事務を行います
- 国が工事用道路として整備した拡幅部の用地を取得します
高速道路用地取得事業 2,534万円

【前年度実績】

- 国から用地取得事務委託を受け、用地取得を行いました
補償契約額 5億円
高速道路対策事業（事務委託料） 1,274万円
- 国が工事用道路として整備した拡幅部の用地を取得しました
高速道路用地取得事業 2,458万円

財源（万円）

市の負担
2,534



月館高架橋と境ノ目トンネル



（仮称）国道4号ICの工事状況（H30.1 現在）

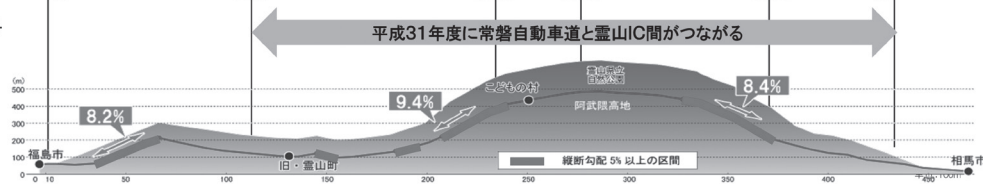
国道115号 復興支援道路 相馬福島道路



【平面図】



【縦断面図】国道115号



相馬福島道路の概要

（出典：福島河川国道事務所ホームページ）

道路新設改良事業（新市建設）

担当課 土木課

2億3,421万円

【目的】

市内各地域の特性を生かした地域間の交通連携を促進するため、国庫補助金及び合併特例債などを活用した道路ネットワークの整備を行います。

【実施内容】

(1)保原地域

○田向流町3号線

相馬福島道路のIC整備に併せたアクセス道路整備

○保原箱崎線 上保原地区の幹線道路整備

(2)霊山地域

○前地田代線

霊山高原構想に位置付けられた道路整備

【前年度実績】

相馬福島道路霊山ICアクセス道路の市道繕木杉ノ内線が完成し、供用を開始しました。

財源（万円）

市の負担

1億5,699

国・県の負担

7,722



保原箱崎線



繕木杉ノ内線

道路新設改良事業（単独事業）

担当課 土木課

3億3,400万円

財源（万円）

市の負担

3億3,400

【目的】

市内各地域の特性を生かした地域間の交通連携を促進するため、起債を活用した道路ネットワークの整備を行います。

【実施内容】

(1)伊達地域

○原西3号線 箱崎地区の国道399号整備に併せた道路整備

(2)保原地域

○西郡山柳田線

保原新工業団地開発に伴う市道整備

○宮脇舟橋1号線

保原総合運動公園拡張に伴う市道整備

○大柳高子線

高子駅北地区土地区画整理事業に伴う市道整備

○田向1号線

上保原地区の相馬福島道路に関連した生活道路整備

さわやか現道整備事業

担当課 土木課

1億7,600万円

財源（万円）

市の負担

1億7,600

【目的】

安全で快適な生活環境を目指した生活に密着した市道の舗装、道路改良及び水路の整備を行います。

【実施内容】

(1)伊達地域	現道舗装	2路線
	水路整備	4カ所
(2)梁川地域	現道舗装	9路線
	測量調査	1路線
(3)保原地域	現道舗装	5路線
	道路改良	2路線
(4)霊山地域	現道舗装	1路線
	水路整備	1カ所
(5)月舘地域	水路整備	1カ所

平成 30 年度 道路整備箇所図

【対象事業】

- 道路新設改良事業（新市建設計画）
- 道路新設改良事業（単独事業）
- さわやか現道整備事業

【掲載ページ】

伊達地域	P74 ～ 75
梁川地域	P76 ～ 77
保原地域	P78 ～ 79
霊山地域	P80 ～ 81
月舘地域	P82

【伊達地域】

道路新設改良事業（単独事業）

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	箱崎字原地内	道路改良舗装	用地測量 長さ＝160メートル (原西3号線外)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
②	箱崎字漆宝地内	水路整備	工事 長さ＝50メートル
③	水抜地内	水路整備	工事 長さ＝100メートル (坂ノ下梨子木線)
④	箱崎字原地内	現道舗装	工事 長さ＝10メートル (原西2号線)
⑤	箱崎字漆宝地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (漆宝3号線)
⑥	川原町地内	水路整備	工事 長さ＝10メートル
⑦	箱崎字聖天森地内	水路整備	測量調査設計

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減いたします。

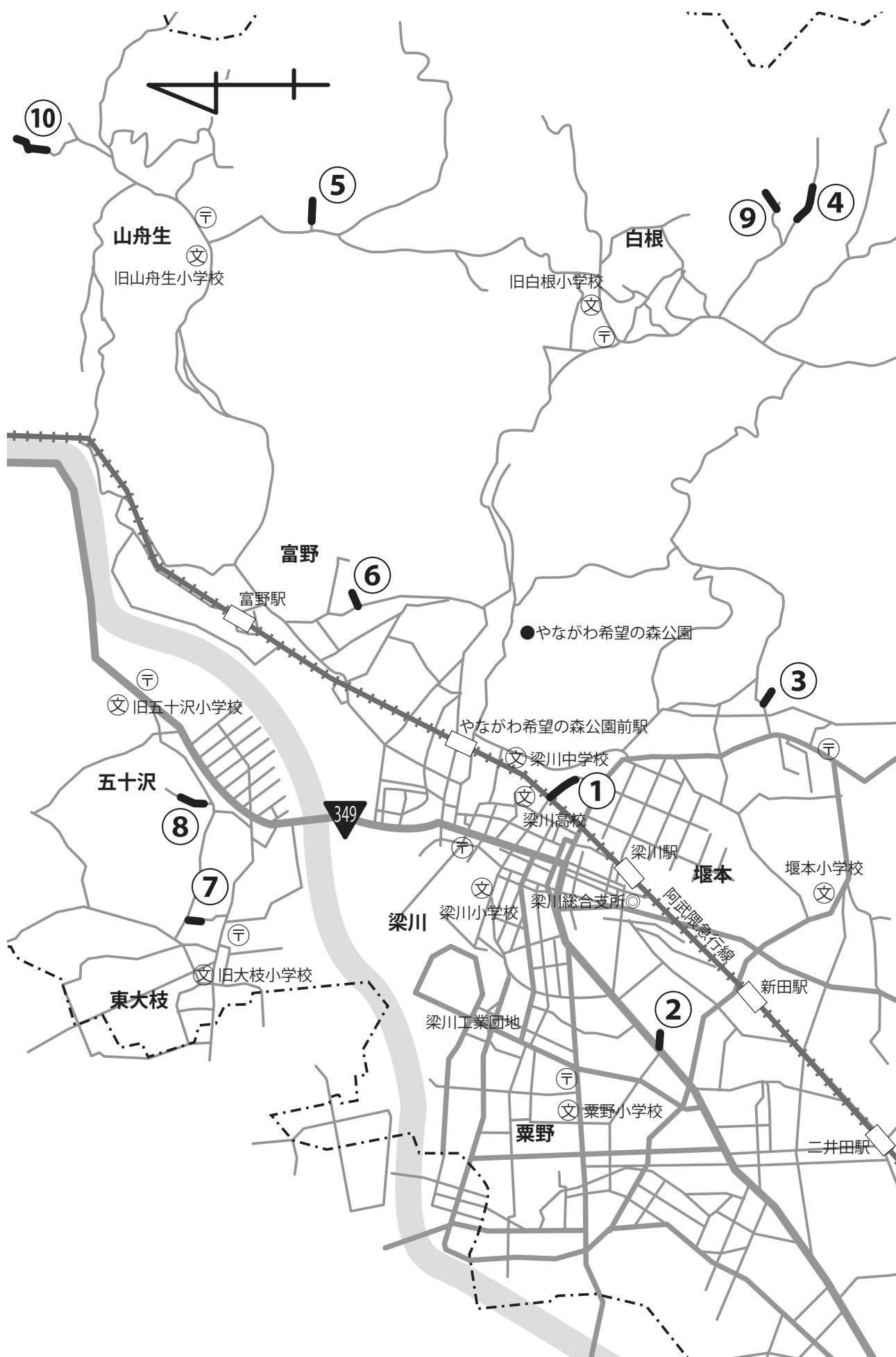


【梁川地域】

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	大門道地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (大門道上川原線)
②	柳田字下畑田地内	現道舗装	工事 長さ＝85メートル (町ノ内鈴竹線)
③	大関字東木田地内	現道舗装	工事 長さ＝130メートル (東木田山田線)
④	白根字雁仏地内	現道舗装	工事 長さ＝200メートル (小平林中平線)
⑤	山舟生字向ノ入地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (向ノ入線)
⑥	舟生字倉並地内	現道舗装	工事 長さ＝250メートル (倉並大犬山線)
⑦	東大枝字北町地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (北町石仏線)
⑧	五十沢字松林地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (峯東大窪線支線)
⑨	白根字白萱地内	道路改良	測量調査 長さ＝200メートル (白萱線)
⑩	山舟生字袖右京地内	現道舗装	工事 長さ＝180メートル (大下線)

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減いたします。



【保原地域】

道路新設改良事業（合併特例債事業）

図面番号	場 所	目 的	概 要
①	上保原字上当築地内	道路改良舗装	工事 長さ＝300メートル・用地補償 (田向流町3号線)
②	上保原字大地内地内	道路改良舗装	工事 長さ＝120メートル (保原箱崎線)

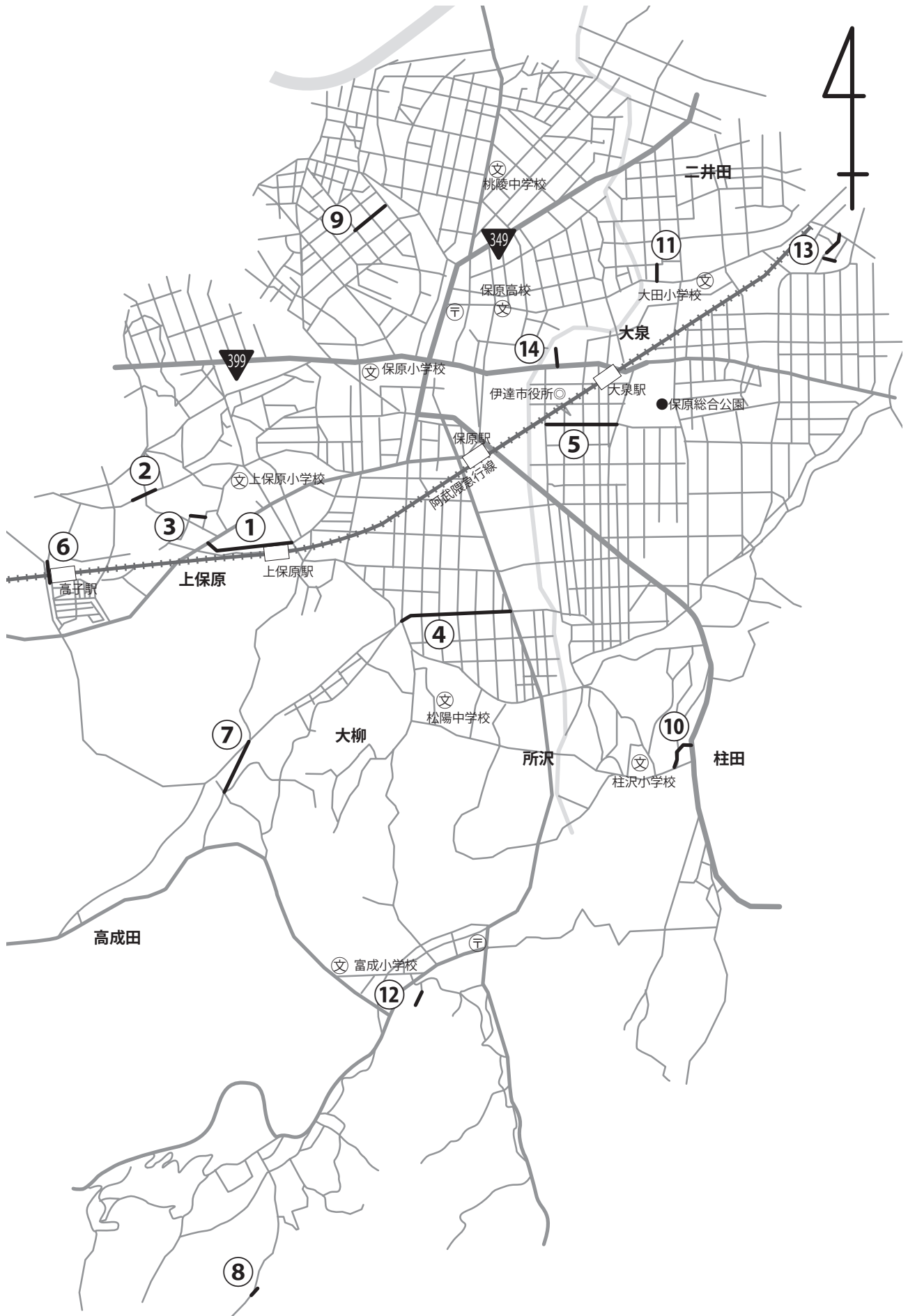
道路新設改良事業（単独事業）

図面番号	場 所	目 的	概 要
③	田向地内	道路改良舗装	調査設計・用地補償 長さ＝50メートル (田向1号線)
④	大柳字柳田地内	道路改良舗装	調査設計 長さ＝580メートル (西郡山柳田線)
⑤	大泉字宮脇地内	道路改良舗装	調査設計 長さ＝900メートル (宮脇舟橋1号線)
⑥	上保原字西向地内	道路改良舗装	調査設計・工事・用地補償 長さ＝100メートル (大柳高子線・阿武隈急行跨線橋改修)
⑦	大柳字出羽地内	道路改良舗装	調査測量 長さ＝500メートル (大柳高子線)

さわやか現道整備事業

図面番号	場 所	目 的	概 要
⑧	富沢字四城地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (大南四城線)
⑨	字小幡町地内	道路改良	工事 長さ＝240メートル (柏町小幡町2号線)
⑩	柱田字金山地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (金山武士沢線)
⑪	大泉字中北地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (秋切中北1号線)
⑫	富沢字壇ノ入地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (壇ノ入線)
⑬	二井田字前原地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (前原4号線・前原7号線)
⑭	大泉字大地内地内	道路改良	工事 長さ＝100メートル (大地内菖蒲沢線)

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減いたします。



【靈山地域】

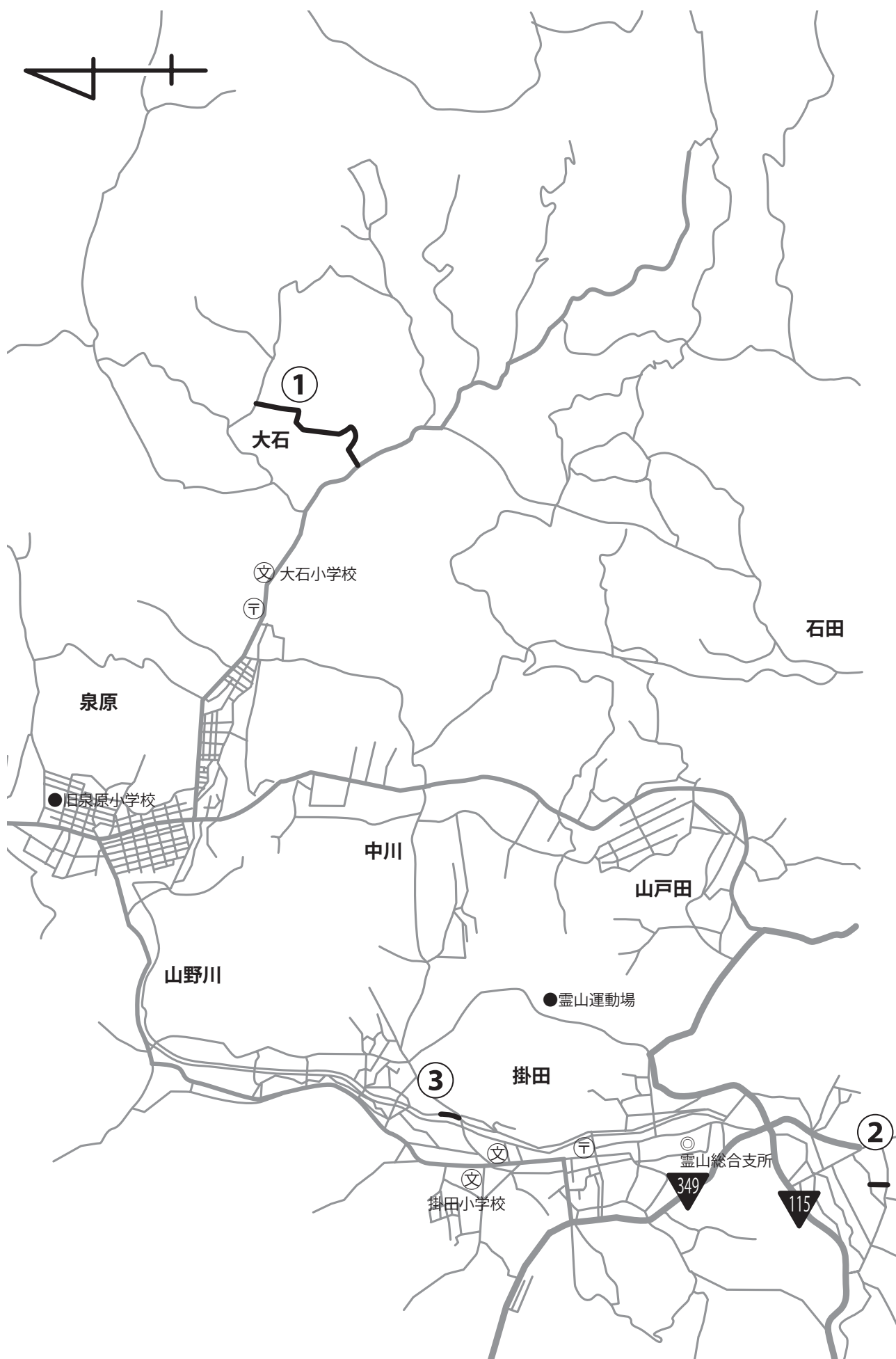
道路新設改良事業（合併特例債事業）

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	大石字前地地内	道路改良舗装	工事 長さ＝100メートル・用地補償 (前地田代線)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
②	下小国字福田地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (福田3号線)
③	掛田字向戸地内	水路整備	工事 長さ＝50メートル

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減いたします。

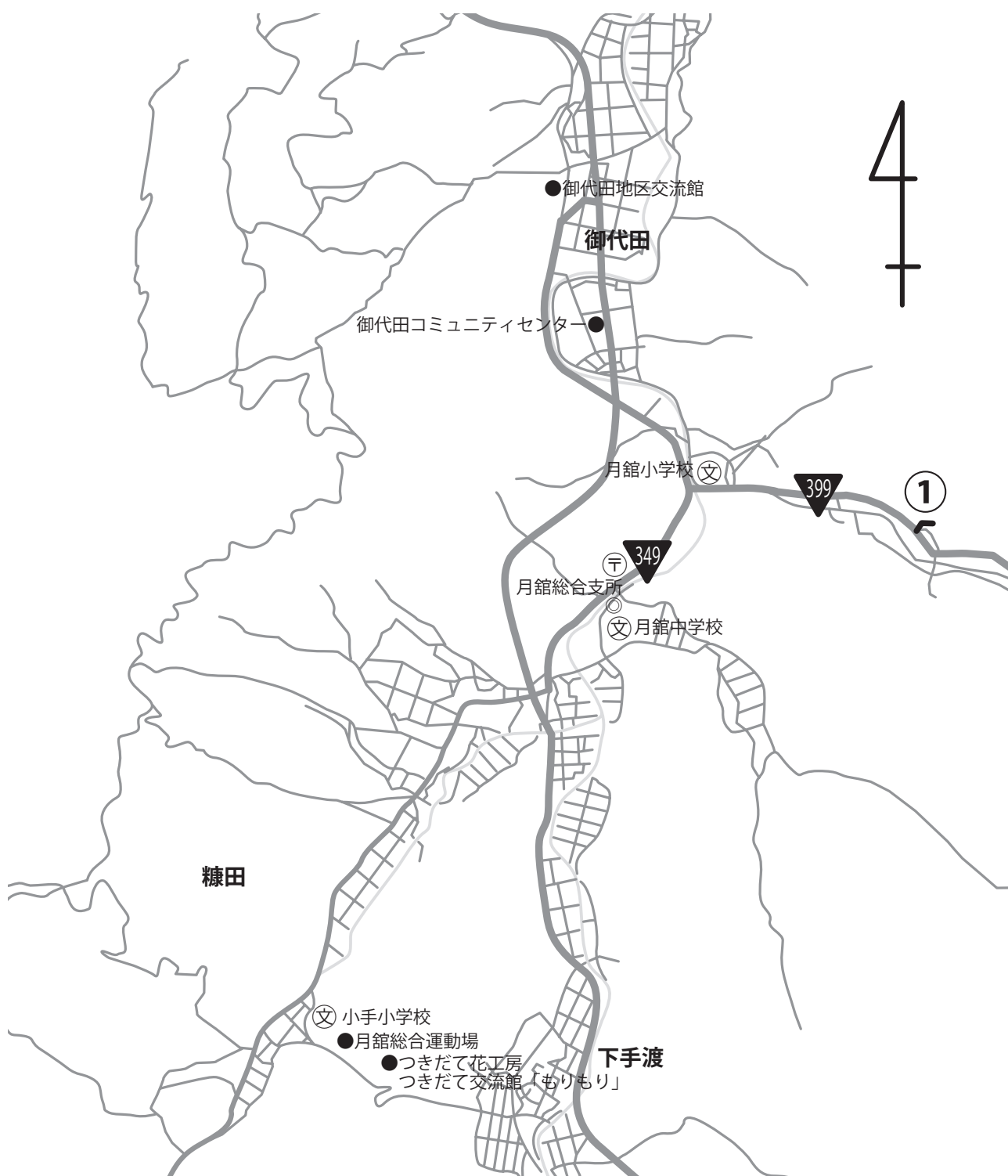


【月館地域】

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	布川字村石地内	水路整備	工事 長さ＝80メートル

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減いたします。



5-3 快適で便利な居住空間の創出

SWC 整備事業（白根地区健幸拠点整備事業）

担当課 健幸都市づくり課

4,415 万円

【目 的】

人口減少、要介護者の増加が進んでいる中山間地域における健康寿命の延伸と地域コミュニティの活性化を目指して、健幸都市モデル白根地区において、「運動」「健康」「交流」の機能を取り入れた健幸都市の拠点を整備し、地域特性を活かした健幸都市づくりを目指します。

【実施内容】

健幸都市モデル白根地区における健幸都市拠点の整備に向け、実施設計・解体工事を行います。

【前年度実績】

健幸都市モデル白根地区における健幸都市拠点の整備に向け、基本計画策定・基本設計・地質調査・測量を行いました。

財源（万円）

市の負担
4,415



白根地区運動教室活動の様子



白根地区弥平塾活動の様子

白根地区の方々が、交流・運動そして健康をキーワードに活動中！

高子駅北地区住宅団地整備事業

担当課 都市整備課

3,000 万円

【目 的】

伊達市都市計画マスタープランにおいて、定住促進の観点から計画的な宅地整備を推進する地域に位置付けし、「健幸都市基本計画」に掲げる「自然とあるきたくなるまち」の実現のため、土地区画整理事業を支援します。

【実施内容】

- 伊達市高子駅北地区土地区画整理事業補助金交付要綱に基づき、下記費用の一部を補助。
 - ①開発許可技術基準を超える公共施設の用地費及び工事費
 - ②公益的施設の用地費及び工事費
 - ③健幸都市施設の用地費及び工事費
 - ④良好な住宅団地に資する施設の工事費の半額

【前年度実績】

- 伊達市高子駅北地区土地区画整理事業補助金交付要綱に基づく、事業計画の作成に要する費用の一部を補助。

- 土地区画整理組合の認可及び設立。
- 市、組合、業務代行者との事業協定締結。



土地利用イメージ図

J R 伊達駅前広場整備事業

担当課 都市整備課

3 億 2,000 万円

【目 的】

伊達駅は通勤通学などの利用車両の増加により、駅周辺が大変混雑している状況にあるため、それらの解消と併せて、駅前及び駅周辺を景観や環境に配慮して整備し、利用者の利便性向上や街の賑わい創出につなげます。

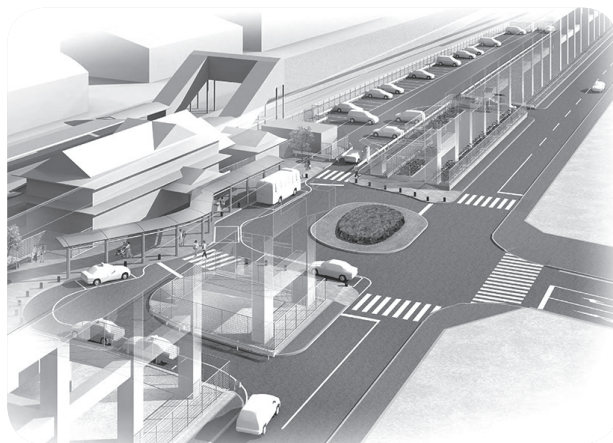
【実施内容】

- 駅前広場整備（土木建築、電気設備）工事
- 屋外公衆トイレ設計

【前年度実績】

- 用地買収、実施設計の実施。
- J R 東日本旅客鉄道株式会社と伊達駅前広場整備に係る基本協定締結。

財源（万円）	市の負担
	3 億 2,000



保原総合公園拡張整備事業

担当課 都市整備課

2 億 3,350 万円

【目 的】

市民に親しまれている保原総合公園の広域的な利用と市民の更なる健康増進、青少年の健全育成や福祉の向上に資するため、総合的なスポーツ・レクリエーション拠点として、駐車場の増設や公園機能拡充(サッカー場、パークゴルフ場など)を図るため公園の拡張整備を行います。

【実施内容】

公園全体の造成工事及び駐車場整備の一部工事を実施

【前年度実績】

暗渠工事、駐車場の路盤工事及び周辺道路の改良工事を実施

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	2 億 2,350	1,000



保原総合公園拡張整備事業の工事状況（平成 30 年 2 月末）

安全安心耐震促進事業（木造住宅耐震診断者派遣事業）

担当課 管理課 **161 万円**

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他（負担金）
	51	104	6

【目 的】

昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅の耐震診断を行うことで、耐震改修を促進します。

【実施内容】

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅（在来軸組工法などによる3階建て以下の木造住宅）に対し、耐震診断者を派遣します。

【前年度実績】

○6件の耐震診断者派遣を実施

安心耐震サポート事業（木造住宅耐震改修事業）

担当課 管理課 **540 万円**

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	184	356

【目 的】

安全安心耐震促進事業による耐震診断の結果、耐震性の不足が認められた住宅の耐震改修を行い、震災に強いまちづくりを推進します。

【実施内容】

耐震性が不足している木造住宅の耐震改修（耐震補強）工事を実施した住宅の所有者に対し、工事費の一部を補助します。

①一般改修

工事費の1/2で最大100万円までを補助

②段階・部分改修

工事費の1/2で最大60万円までを補助

【前年度実績】

0件 ※平成25年度から9件の実績

自立したまちづくりプラン策定事業

担当課 都市整備課 **2,500 万円**

財源（万円）	市の負担	その他（申請手数料）
	2,436	64

【目 的】

都市計画法に基づく各種調査や、計画の策定及び市の都市計画マスタープランに基づき、伊達市単独都市計画区域の設定及び非線引都市計画区域への移行に向けた調査検討を進めます。

【実施内容】

- 伊達市単独都市計画区域の設定及び非線引都市計画区域への移行に向けた都市計画再編原案の検討
- 都市計画図の更新

【前年度実績】

- 伊達市の現行都市計画制度などでの課題点・問題点の抽出、市民アンケート、市民意見交換会などの実施
- 都市計画基礎調査の実施
- 都市計画図の更新

5-4 安全・安心な水環境の形成

月館地域石綿セメント管更新事業

担当課 施設工事課

1億880万円

【目的】

老朽化による漏水の危険性の高い石綿セメント管を、生活基盤施設耐震化等交付金を活用し、耐久性・耐震性に優れた災害に強い水道管に布設替する事業です。

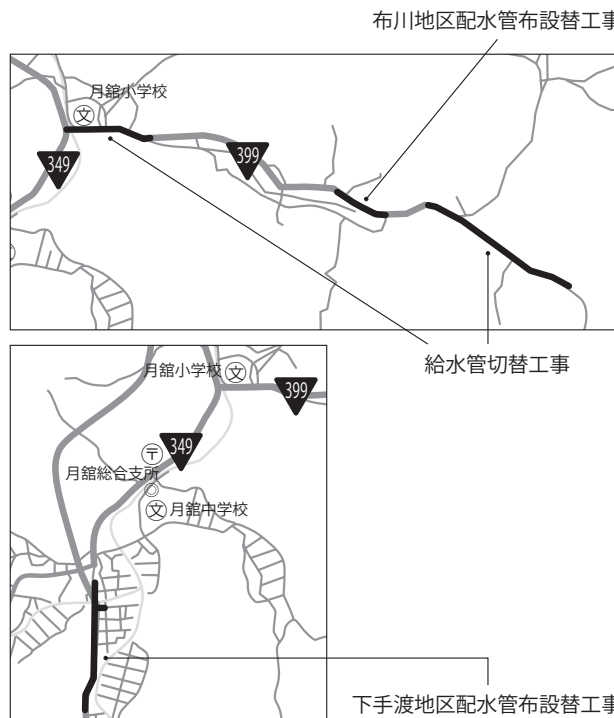
【実施内容】

- ①下手渡地区配水管布設替工事
配水管口径 75～150mm 640m
- ②布川地区配水管布設替工事
配水管口径 150mm 300m
給水管接続替 34戸

【前年度実績】

- 布川地区配水管布設替工事
配水管口径 75～150mm 1,580m
- 月館地区配水管布設替工事
配水管口径 75～150mm 1,160m

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	9,695	1,185



未普及地区飲料水確保支援事業

担当課 水道総務課

1,140万円

財源（万円）	市の負担
	1,140

【目的】

飲料水の確保が困難となる状況に対処し、市民の文化的な生活の維持向上を図るため、水道未普及地区における井戸掘削等工事に要する経費について補助金を交付します。

【実施内容】

補助対象事業

水道未普及地区における個人または共同による一般住宅の新たな飲料水確保のため、1件10万円以上の井戸掘削等工事及び水源の改築工事

- 補助率 2/3
- 補助限度額
60万円（1戸あたり）

【前年度実績】

- 補助決定件数 11件
- 補助金交付額
660万円

※平成30年3月1日現在予定額



事業完了検査時の写真（井戸写真）

生活用水供給（宅配）事業

担当課 水道総務課

325万円

財源（万円）	市の負担	その他（利用料）
	296	29

【目的】

中山間地域などの水道未普及地区において、生活用水（飲用不可）の宅配事業を実施します。

【実施内容】

申し込みがあった世帯に対して、用意されたタンクまで給水車で生活用水をお届けします。

【前年度実績】

- 宅配件数 延べ495件

【利用料金】

- 1㎡あたり 500円



公共下水道整備事業

担当課 下水道課

2億2,207万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他（使用料・受益者負担金）
	1億4,872	6,150	1,185

【目 的】

- 河川や水路などの水質保全や快適な生活を営むため、下水道を整備しています。
- 家庭などから排出される汚水は国見町にある県北浄化センターできれいな水にして阿武隈川に放流しています。

【実施内容】

- 下水道本管を埋設し各家庭からの汚水を接続するために、整備区間内の宅地に公共柵を設置しています。
- 今年度は、約1km（伊達地域沢田・細谷地内・保原地域京門地内・梁川地域大町1丁目地内）を整備します。

【前年度実績】

平成29年度は554mを整備しました。延べ約129kmの下水道管を整備し、約2万2,100人の市民が利用できるようになりました。

浄化槽設置支援事業

担当課 下水道課

3,985万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	2,415	1,570

【目 的】

家庭から排水される生活雑排水をきれいにし、河川や水路などの水質保全のため、下水道や農業集落排水施設を利用できない区域で、合併浄化槽を設置する人に対して補助金を交付します。

【実施内容】

- 浄化槽設置などへの補助金
16万6,000円～54万8,000円
浄化槽の大きさや建物の用途によって異なります。
改造などで単独浄化槽や汲取り便所をすべて撤去する場合は、6万円から9万円の範囲で撤去費用として加算します。
市街化区域の中で当面下水道整備ができない区域（※）については、8万4,000円から27万8,000円の範囲で通常の補助金に加算します。
※伊達地区：国道4号より東側
保原地区：古川より西側

【前年度実績】

- 設置基数 118基

政策
5

自然と調和し快適で住みよいまちづくり